

2024年活動スローガン「バザー続けて80回 手をつなごう 世界の子どものために」

報 告 2024年1月～3月支援分

イベント情報

〈バングラデシュ〉

●トイレ寄付

・有志の方よりカピシア郡の学校にトイレ3基

●その他の寄付

・滋賀県のNPO法人茗荷村様よりエンゼルホームへパソコンとプリンター各1台

〈国内活動〉

●令和6年能登半島地震災害義援金

1月1日に発生した令和6年能登半島地震への義援金として2,901,200円の募金をいただきました。石川県へ2,115,000円、珠洲市、輪島市へそれぞれ260,000円、七尾市へ266,200円、各自治体の義援金受付窓口へ寄付しました。被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、犠牲になられた方々とご遺族の皆様に対し深くお悔やみ申し上げます。一日も早く日常が戻ることをお祈りしております。

6
9
(日)

楽しいボランティアひろば

場所：本協会ボランティアセンター（伊丹市）

時間：10:00～14:00

内容：バングラデシュ活動紹介

手芸品・ノクシカタ刺しゅう製品販売

ワークショップ・模擬店等

*日時・内容等都合により変更となる場合がございますので、ホームページなどでご確認をお願いいたします。

●チャリティバザーにご協力ください●

バザーで販売する品物のご提供をお願いしています。食器・なべ類、シーツ、タオル、衣料、食料品、石鹸、カバン、おもちゃなどいつでも受け付けています。ご近所でしたら引き取りに伺います。事務所までご連絡下さい。
☆取り扱っていないもの☆
家具、大型電化製品、自転車、使用済み食器等

編集後記

桜の花は咲き終わるとすぐ翌年の花の準備に入り、初夏にはもう花芽をつけているそうです。私達のバザーも桜と同じで、バザーが終わるとすぐに次のバザーの準備に入ります。そうして40年続けてきた春秋のバザーも今春で80回目となりました。バザーを続けることは体力的にきついこともありますが、それ以上に楽しいことも多く、皆さんバザーのお手伝いに生き甲斐を感じて楽しくボランティアされています。このバザーがバングラデシュの子どもの希望の源となり早40年、これからも続けていくことができますよう願っています。

2024年 行事予定

4月現在

4月	27日(土)	チャリティバザー	名谷駅前広場	神戸市
5月	5日(祝・土)	チャリティバザー	西宮神社	西宮市
	11日(土)	チャリティバザー	南千里駅前広場	吹田市
	21日(火)	チャリティバザー	JR六甲道南公園	神戸市
6月	9日(日)	楽しいボランティアひろば	本協会ボランティアセンター	伊丹市
	15日(土)	チャリティバザー	スーパーニシヤマ三田店	三田市
7月	29日(月)～8月5日(月)	バングラデシュツアー	バングラデシュ	
9月	16日(祝・月)	チャリティコンサート	伊丹アイフォニックホール	伊丹市
10月	23日(水)	秋のチャリティバザー	本協会ボランティアセンター	伊丹市
12月	2日(月)～12月9日(月)	バングラデシュツアー	バングラデシュ	

※行事予定はホームページ上にも掲載、随時更新しています。

国際エンゼル協会は1982年伊丹市において設立され、「世界に愛を」をスローガンに、発展途上国への理解と協力を通して国際間の友好を深めると共に、すべての人々が共存できる平和な世界の実現に寄与することを目的としています。

会員募集

本協会の活動は皆さまの会費の他、募金や寄付金、バザーなどのチャリティイベントの収益金によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

●正会員

一般会員 年額1口 6,000円

特別会員 年額1口30,000円

●DCEF会員(教育里親)

1か月1口 2,000円

※送金方法は現金書留又は郵便振替でお送り下さい。

郵便自動払込方法も受付けています。

郵便振替・口座番号

01130-1-59586

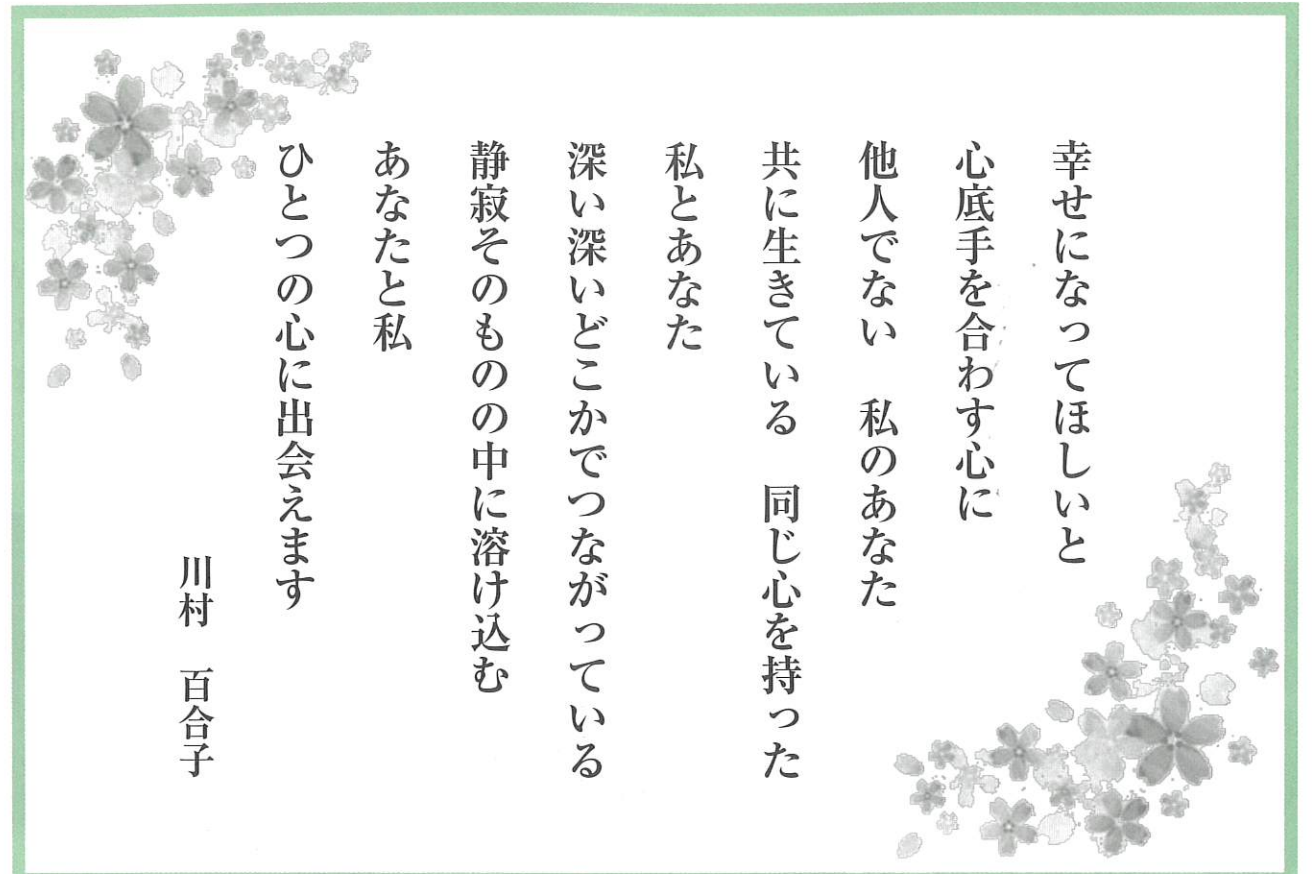
※その他、バザー用物資によるご協力もよりしくお願いします。

会員数：一般会員 622名

DCEF会員 550名

(4月1日現在)

ANGEL NEW

通巻207号
2024.04

前代表川村百合子のメッセージ

今年1月1日、新春の気分がどこかに飛んで行ってしまうような大きな地震が能登地方にありました。伊丹市でも少し揺れがありましたが、その後のニュースなどで能登地方のあまりの大きな被害状況を知り大変驚きました。

私は大きな地震が起こるとすぐに1995年の阪神淡路大震災のことを思い出します。幸い国際エンゼル協会の事務所は被害が少なかったため、被災されている方々が避難されている学校などに炊き出しに出かけました。朝から何百食もの炊き込みご飯を作り、うどんの準備をして出かけました。テントが張られているグラウンドで炊き出しをしていると、温かいうどんを食べられた方から「ありがとうございます、温かいものが食べることが出来て嬉しいです」と何度も言われました。こちらから「がんばってくださいね」と言いながら、何とも言えないあたたかい気持ちになったものです。その他にも色々なボランティアの人達と出会いましたが、皆さん被災者の方々に何とか元気になってもらいたいという思いにあふれていました。そうした思いが一つになって出来上がっていた優しい雰囲気、心を癒されました。そしてこの時、人の為になること、ボランティアをすることの素晴らしさをあらためて感じました。

あれから29年、私達の手では防ぎようのない数々の天災が起りました。今回の能登半島地震でも「何か役立てて下さい」と皆様からたくさんの募金をお寄せ下さいました。皆様のあたたかい心に深く感謝申し上げます。お預かりした募金は早速石川県や被害の多かった市へ送金いたしました。いまだ不自由な生活をされている皆様のことを思うと心が痛みます。一日も早く皆様に穏やかな日々が戻ってきますようお祈りしております。

代表理事 東村 眞理子

発行者



認定特定非営利活動法人

国際エンゼル協会

〒664-0862 兵庫県伊丹市若菱町6丁目10番地
TEL.072(784) 7504 FAX.072(784) 4608
Home Page ● <http://www.angel-ngo.gr.jp>
e-mail ● post@angel-ngo.gr.jp



ホームページ

🌿 バングラデシュ報告

SSC試験 (Secondary School Certificate exam)

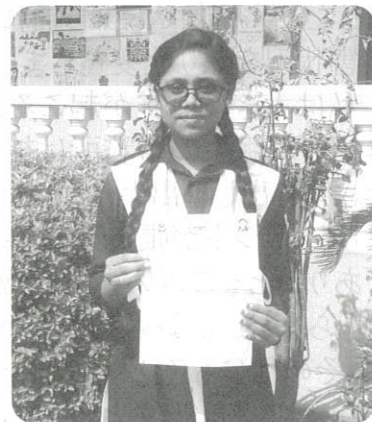
バングラデシュでは、学校の新学期は日本と違い1月から始まり12月で終わります。また、小中一貫の教育制度となっています。そして小学校にあたる初等部5年、中学校にあたる中等部5年の計10年が終わると、翌年の2月に全国統一卒業試験（SSC試験）が行われます。この試験の結果が後の高校、大学の進学だけでなく、将来就職する際の履歴書にも記載することもあります。SSC試験はバングラデシュの学生達にとって人生を左右する大事な試験となっており、みんな10年生になるとこの試験の為に毎日何時間も勉強しています。エンゼルホームでは今年2名の子ども達がSSC試験を受けました。彼女達が試験に対する思いや、今まで支援してくださった皆様への感謝の気持ちを綴ってくれました。ぜひその想いを聴いてあげてください。



皆様、こんにちは。私は小学校2年生の時、2015年からエンゼルホームで生活をしています。昨年10年生を卒業し、今はこの2月に行われる SSC試験に向けて勉強をしています。私は9年生のころから SSC試験に向けて準備してきました。2年間毎日コツコツと積み重ねてきており、今年に入ってからさらに追い込みをかけて勉強に励んでいます。自分の苦手な分野を分析し、分からない部分を分からないままにしておかず、キチンと先生に相談し、理解できるまで勉強しました。そしてたくさんある科目をいつどの時間に勉強するか、しっかりとスケジュールを立てて勉強してきました。

私の将来の目標は医者になることです。その目標に向かって、小学校から中学校、高校、大学とそのライフステージを一步一步確実に進んでいかなければなりません。中学から高校に上がるための SSC試験は、私が医者になるために非常に重要な試験です。試験まで後少しですが、この試験で良い成績を修め、より良い学校に進学し、医者になるという夢=目標に向かって頑張ります。私の努力が実を結び、日本のお母さん方に良い報告ができる日を楽しみにしています。

シャプラ・アクター



皆様、こんにちは。私は2016年12月からエンゼルホームで生活をしており、現在は YURIKO エンゼルス쿨を卒業後、SSC に向け勉強をしています。試験勉強をしている時、成績が上がらず絶望感に陥ることがありました。そんな時は「イライラする必要はまったく無いよ。自分ができる限りの努力をするだけ、どれだけ自分が勉強したかは自分だけが知っているのだから」と自分に言い聞かせ、頑張ってきました。

私は教育こそ国の根幹を担うものと思っています。教育が無ければ生活を豊かにすることはできません。また、教育を通じて人々は生活に必要な多くのことを学ぶことができ、生きていく上で直面する困難に対して立ち向かう術を学ぶことができます。学ぶことは自身の幸せだけでなく、自分の周りの人々、そして見ず知らずの多くの人々を幸せにする力を得ることができます。そして教育には終わりがありません。自身が望む限り、より多くの知識を身に付け、人として成長することができます。もちろんそれには多くの忍耐が必要となりますが、そうして苦勞して学ぶことも教育ではないでしょうか。私も SSC試験だけで終わることなく、生涯学び続けていきたいと思っています。



メヘティ・メハナズ・サミヤ

<お知らせ>



国際エンゼル協会スタディツアー

～バングラデシュツアー～

日時：7/29(月)～8/5(月)

場所：バングラデシュ

国際エンゼル協会の支援活動の成果を目で見て、肌で感じる事ができるスタディツアーです。バングラデシュで行っている児童養護施設で滞在し、現地の子ども達と一緒に様々な体験を通じて交流を図っています。また地方部で行われている奨学金支援や識字教室の現場を訪れ、現地の人の生の声を聴くことができます。一般の旅行ではなかなか経験することのできない、貴重な体験をしてみませんか？



※詳細は国際エンゼル協会事務所までお訪ね下さい。



チャリティバザー

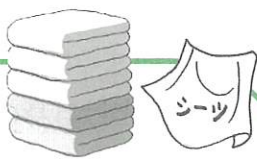
1983年に第一回目のバザーを始めて今回で80回目になります。回を重ねる度に来場される方も増え、今では千人を超えるお客様がお買い物を楽しまれています。バザーで販売する品物を寄付していただく際に「どんな物をバザーに出したらいいですか?」とよく訊ねられます。最近のバザーではどんな物がよく売れて喜ばれているのかなど各売場担当の方に聞いてみました。

台所用品



実用的なフライパンや片手鍋など、どんなものでも大歓迎です。特に台所売場の花形はおしゃれなブランド洋食器で、お皿やティーカップなどはとても人気があります。

日用品



日用品売り場では新品の肌布団や綿毛布、シーツなどが人気です。また、会員の方が遠方からたくさんのバスタオルやお風呂マットなど送って下さりとても助かっています。

食料品



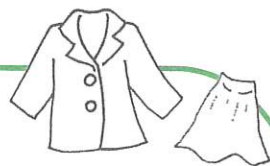
油・コーヒー・調味料など、値上がりが見られる生活に大きく影響する食料品が届くと嬉しいですね。遠方の会員の方がバザーに合わせて海産物等を大量に提供して下さいたり、近くの方もチラシを見て安く買える時に買いだめして沢山の品物を届けて下さいます。食料品は主婦の方の関心も一番高いようです。

おもちゃ



キッチンセットやベビーカー、レゴ・プラレールなどが好評です。届けられたおもちゃは一つひとつきれいに販売しています。皆さん「使わなくなったおもちゃを又次の子ども達に使ってもらえるのが嬉しい」と喜んで提供してくださっています。

婦人服



いつもたくさんの洋服が届きます。その中でも汚れやほつれ、シミなどないものをしっかりチェックして並べています。有名なブランドなどが届く事もあり、「こんないいものが安く手に入るなんて」と皆さん喜ばれています。

雑貨



雑貨売場は生活全般にわたる品々が届けられ、商品として並べる過程で、「何に使うものかな?」と頭を使い、時には勘違いして大笑いしていました。先日昔懐かしの「お針箱」が届きました。大切に使われたのでしょうか、傷もなくキレイな一品でした。目にされた方が思わず引き出しをあげたりしめたりし、最後に「買います!」と喜んで買われていきました。

ケーキ



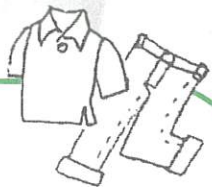
何軒かの菓子店様がチャリティバザーのために和菓子や洋菓子などご寄付くださいます。たくさんのお客様が毎回楽しみにされていて、朝から買いに来られます。

和服



最近はリフォーム服を作る人がたくさん来られ、大島紬の着物や反物、小物などを作るハギレもよく売れます。「ここで買った布で作ったのよ」と言ってリフォーム服を見せに来られる方もいます。七五三参りの着物、帯などを買われたお客さんも「きれいな着物が安く揃えられた」と喜ばれています。

紳士服



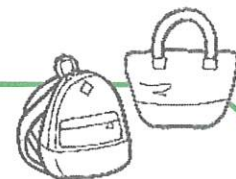
最近の中高年の男性は、とてもおしゃれです。自分で好みの服、ゆったりとしていて時代に合った物を選ばれます。私達もアドバイスができるように頑張っています。特にポロシャツやニットなどカジュアルな服がよく売れます。

当日売場



当日売場は、野菜・果物・お花・お米・旬のものなどたくさんの品々で飾られています。売場にある食材を使った美味しい料理の作り方や、お花の名前や育て方などを通じてお客様と売り子さんとの会話が弾みます。

かばん



最近はお手頃な価格で使えるリュックやショルダーバッグが人気です。また実用的な軽くてポケットやファスナーが付いたカバンを探している方も多いです。「たくさん持っているけど」といながら何度も来られては、その都度お気に入りを見つけられます。財布は時間差で開始30分後に販売しますが、あっという間に売り切れます。

その他、子ども服や靴、手芸品、アクセサリ、ノクシカタ刺しゅう製品などいろいろな売場があります。

令和5年度活動報告

①社会教育活動

●春、秋の本協会チャリティバザーの他、各地でチャリティバザーを行いました。その他、国際交流活動としてバングラデシュツアーや楽しいボランティアひろばを開催しました。教育啓発活動では障がい者支援施設への手芸サークルボランティアや地域清掃活動など行いました。



バザーの様子



ノクシカタ刺しゅう製品販売



子ども達によるミニバザー



バングラデシュスタディツアー

②災害救援活動

●トルコ・シリア地震支援として募金活動を行い、113,876円を在日トルコ大使館へ寄付いたしました。

③国際協力活動

- バングラデシュプロジェクトにおける児童養護施設では35名の子ども達を預かり、共に生活をしながら学校に通えるよう支援しました。また中学卒業後に施設外で生活する高校生以上の子ども達25名に生活支援を行いました。その他、卒業生が日本の企業で就職をすることになり、日本での生活が順調に始められるよう支援を行いました。
- バングラデシュプロジェクトにおける職業訓練所では、84期生27名、85期生25名、86期生36名、87期生30名、合計118名の女性が卒業しました。
- バングラデシュにて学校を運営、156名の学生にグローバルな視野で物事を考えられるよう様々な文化、運動プログラムを交えて教育を行いました。
- バングラデシュの学生2,056名へ奨学金を支給しました。また(財)北ルソン比日基金を通じて、フィリピンの学生達へ奨学金100万円支援しました。その他、バングラデシュの農村女性358名に識字教室を行いました。
- 当協会会員及び有志の方より計8基分のトイレ建設資金を寄付頂き、バングラデシュの農村部の学校及び教育機関へトイレ8基寄付しました。
- その他、ノクシカタ刺しゅう製品の販売やクリニック運営等、バングラデシュの経済的に貧しい方への支援活動を行いました。



エンゼルホーム



YURIKOエンゼルスクール



DCEFの奨学生



識字教室

④子どもの健全育成を図る活動

●高校での課外授業の講師として招かれ、異文化交流や社会情勢など伝えました。その他、月1回子ども食堂を開催し、地域の子ども達の居場所作りや貧困対策、また母親達が繋がる場所作りに貢献しました。新たに地域の企業から子ども食堂にお手伝いに来てくれるようになり、地域における奉仕活動の場所作りとしての役割も果たすことができました。



高校出張講座



魚の解体ショー



バイオリン体験



アマゴつかみ取り体験

令和6年度 国際エンゼル協会 会員総会を開催

令和6年度定時会員総会が3月8日(金)に開催されました。令和5年度事業報告及び決算報告、令和6年度事業計画及び予算(案)、その他の議案が審議の結果、全会一致で承認されました。これからも皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

令和5年度活動計算書

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

(単位: 円)

科 目	金 額	金 額	金 額
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	3,490,500		
特別会員会費	11,830,000	15,320,500	
2 国内活動寄付金			
一般寄付金	0		
指定寄付金	0	0	
3 国際活動寄付金			
一般寄付金収入	7,134,019		
教育援助寄付金収入	18,841,910		
募金収入	7,593,499	33,569,428	
4 受取助成金			
一般助成金	1,000,000	1,000,000	
5 事業収入			
5-1 社会教育活動事業収入	12,928,888		
5-2 青少年育成事業収入	483,000		
5-3 災害救援活動収入	113,876		
5-4 国際協力活動事業収入	1,864,800	15,390,564	
6 その他収入			
受取利息	301		
雑収入	89,358		
書籍販売収入	0	89,659	
経常収益計			65,370,151
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	9,210,000		
福利厚生費	1,501,222		
人件費計	10,711,222		
(2) その他経費			
研修費	0		
支援金	113,876		
製作費	0		
旅費交通費	5,316,252		
消耗品費	718,650		
印刷費	0		
賃借料	682,596		
諸謝金	231,000		
通信送達費	27,305		
租税公課	0		
諸雑費	557,136		
広告宣伝費	29,700		
女性自立支援事業費	2,888,110		
教育援助事業費	15,037,303		
保健医療事業費	0		
孤児救済事業費	7,871,315		
現地管理費	10,330,572		
開発協力費	1,860,108		
エンゼルスクール事業費	4,724,520		
棚卸減少額	1,248,480		
その他経費計	51,636,923		
事業費計		62,348,145	
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	1,795,800		
福利厚生費	240,398		
人件費計	2,036,198		
(2) その他経費			
旅費交通費	698,230		
消耗品費	105,369		
印刷費	629,435		
賃借料	485,488		
諸謝金	0		
通信送達費	497,634		
会議費	25,196		
水道光熱費	724,880		
修繕費	118,471		
燃料費	125,619		
保険料	127,830		
租税公課	90,500		
渉外費	88,227		
保守管理費	0		
諸手当	82,832		
諸雑費	489,388		
減価償却費	2,514,087		
その他経費計	6,803,186		
管理費計		8,839,384	
経常費用計			71,187,529
当期経常増減額			△ 5,817,378
III 経常外収益			
1 財産運用益収入			
発展途上国教育基金積立金利息収入	3,049		
国際協力活動事業積立金利息収入	43		
災害救援活動事業積立金利息収入	77		
事業運営基金積立金利息収入	17	3,186	
2 固定資産売却益	0	0	
3 過年度損益修正益	0	0	
経常外収益合計			3,186
IV 経常外費用			
2 固定資産除却損	0	0	
3 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用合計			0
当期正味財産増減額			△ 5,814,192
前期繰越正味財産額			90,053,168
次期繰越正味財産額			84,238,976

令和6年度活動予算書

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

(単位: 円)

科 目	金 額	金 額	金 額
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費	3,500,000		
特別会員会費	9,000,000	12,500,000	
2 国内活動寄付金			
一般寄付金	100,000		
指定寄付金	100,000	200,000	
3 国際活動寄付金			
一般寄付金収入	7,200,000		
教育援助寄付金収入	18,650,000		
募金収入	14,600,000	40,450,000	
4 受取助成金			
一般助成金	1,200,000	1,200,000	
5 事業収入			
5-1 社会教育活動事業収入	12,010,000		
5-2 青少年育成事業収入	240,000		
5-3 災害救援活動収入	2,000,000		
5-4 国際協力活動事業収入	2,000,000	16,250,000	
6 その他収入			
受取利息	10,000		
雑収入	90,000		
書籍販売収入	0	100,000	
経常収益計			70,700,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	9,200,000		
福利厚生費	1,500,000		
人件費計	10,700,000		
(2) その他経費			
研修費	20,000		
支援金	2,000,000		
製作費	300,000		
旅費交通費	4,590,000		
消耗品費	1,060,000		
印刷費	60,000		
賃借料	700,000		
諸謝金	20,000		
通信送達費	90,000		
租税公課	0		
諸雑費	400,000		
広告宣伝費	30,000		
女性自立支援事業費	100,000		
教育援助事業費	13,600,000		
保健医療事業費	100,000		
孤児救済事業費	13,000,000		
現地管理費	6,500,000		
開発協力費	2,100,000		
エンゼルスクール事業費	5,000,000		
棚卸減少額	1,300,000		
その他経費計	50,970,000		
事業費計		61,670,000	
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	1,800,000		
福利厚生費	250,000		
人件費計	2,050,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	500,000		
消耗品費	140,000		
印刷費	630,000		
賃借料	300,000		
諸謝金	150,000		
通信送達費	600,000		
会議費	40,000		
水道光熱費	750,000		
修繕費	200,000		
燃料費	150,000		
保険料	150,000		
租税公課	100,000		
渉外費	100,000		
保守管理費	10,000		
諸手当	100,000		
諸雑費	650,000		
減価償却費	2,450,000		
その他経費計	7,020,000		
管理費計		9,070,000	
経常費用計			70,740,000
当期経常増減額			△ 40,000
III 経常外収益			
1 財産運用益収入			
発展途上国教育基金積立金利息収入	10,000		
国際協力活動事業積立金利息収入	10,000		
災害救援活動事業積立金利息収入	10,000		
事業運営基金積立金利息収入	10,000	40,000	
2 固定資産売却益	0	0	
3 過年度損益修正益	0	0	
経常外収益合計			40,000
IV 経常外費用			
2 固定資産除却損	0	0	
3 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用合計			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			0